

ANGELUS



« LE BAROQUE »



2009

CHÂTEAU ANGELUS

2009

Saint-Émilion Grand Cru

ワインは力強く濃厚だが、ヴェルヴェットのようにしなやかで緻密である。

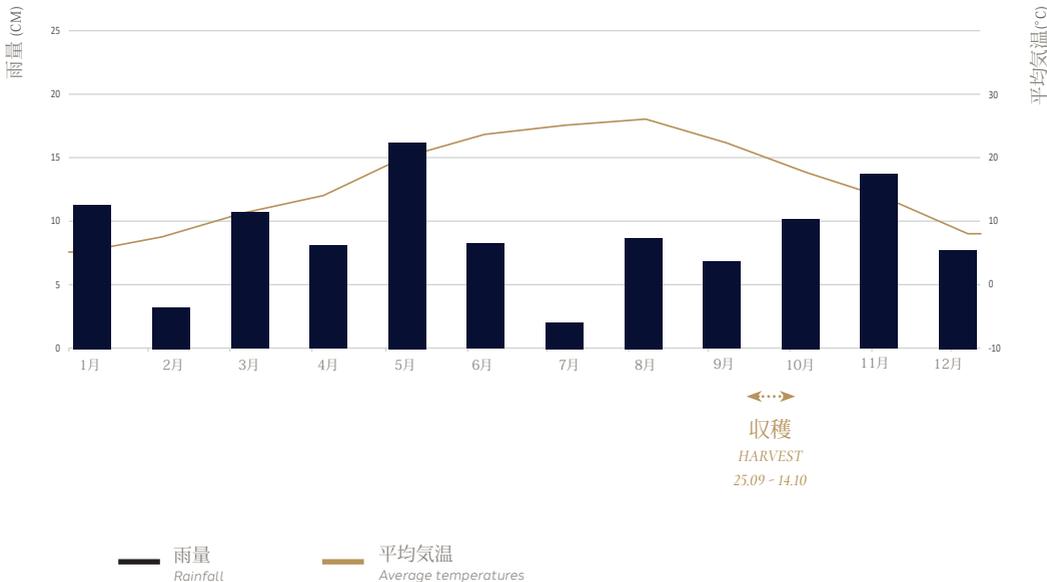


この収穫年は申し分ない気象条件に恵まれ、ぶどう果実の完熟に良い結果をもたらした。ワインには艶があり、色はインクの黒。はっきりとした果物のアロマは成熟した香りを放つが、ジャムのような濃厚さはない。レッドチェリー、ラズベリー、木いちごの果実それぞれの香りを確認できる。口当たりは、ボディがしっかり凝縮されているものの、重くなり過ぎない。脂のようなボリューム感と、渋くもなめらかなタンニンが完璧なバランスを奏でる。ワインは力強く濃厚だが、ヴェルヴェットのようにしなやかで緻密である。

アッサンプラージュ メルロ60%、カベルネ・フラン40%

ぶどうの収穫 9月25日～10月14日

気候条件



持続可能な ブドウ畑のために

アンジェリユスのテロワールは、気候や土壌、貯水量、そしてブドウ樹とそれを手入れする人たちの完璧なバランスの成果です。このバランスを維持し、ブドウ畑やその環境を永續させ、リソースを最適化し、生物多様性を促進すること。それが私たちに課された日常的な仕事です。こうした環境への配慮により、環境にやさしい責任ある農法への取り組みが誕生しました。

土壌に命を吹き込む

カバークロープによる畝の雑草対策。
天然土壌の団粒化菌根菌の促進。
昆虫の空中生活を支える地表の生態的地位(ニッチ)

個別に対応したお手入れ

樹液の流れを遵守した剪定
病気の予防措置
適切な刈り込み
早い時期の除葉と間引き

生物多様性の促進

パーセルを囲んだ低木や木の植樹
投入剤の制限、害虫の拡散防止
ポリカルチャーの実施



ANGELUS

Château Angelus 33330 Saint-Émilion
angelus.com